MUTOH

組立・取扱説明書

INSTALLATION AND OPERATION MANUAL

MUTOH Drafting Machine–drafter

Model:JR-A2E/JR-A3E

このたびは MUTOH Drafcompo Jr. をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してお取り扱いください。

なお、本製品は十分に調整しておりますが、アフターサービスを依頼されます場合は、事前に本取扱説明書を基に再度点検のうえ、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所へご依頼ください。

JRA2EA3E-A-03

安全にお使いいただくために

取扱説明書内の ⚠警告 ⚠注意

取扱説明書に記載している表示の内容を危険度の高さに応じて次の２段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

⚠警告

誤った取扱いをした際に『使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容です。

⚠注意

誤った取扱いをした際に『使用者が障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される』内容です。

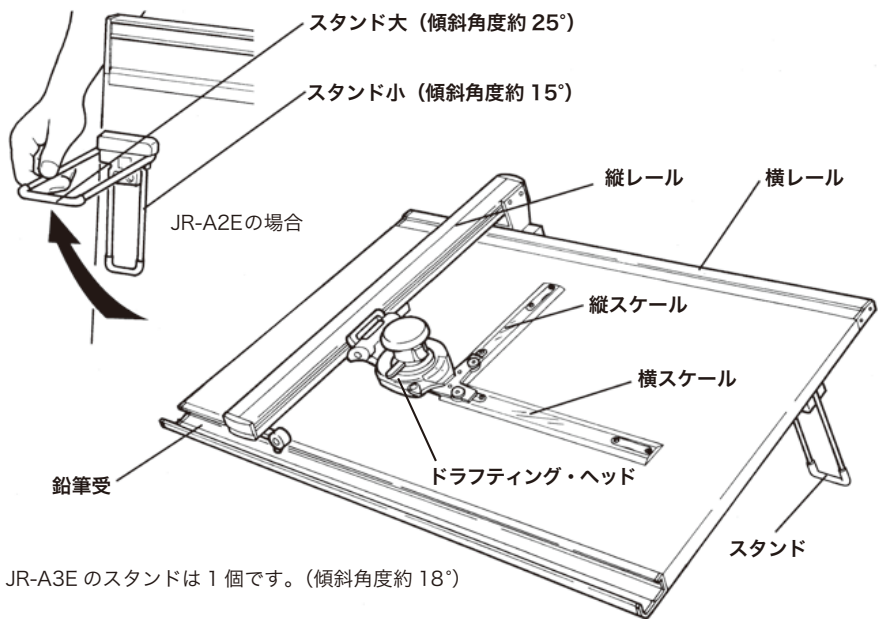
⚠注意

◆製図板には、磁気を使用したカードやディスク等を置かないでください。
◆本機は絶対に分解または改造しないでください。

1 付属品

梱包内容と現品の照合をしてください。

品名	数量	品名	数量
本体カバー	1 枚	六角棒レンチ	1 本
ドラフティングプレート 500mm……2 枚、300mm……2 枚		ドライバ	1 本
		保証書	1 枚
字消し板（ステンレス製）	1 枚	取扱説明書（本書）	1 枚

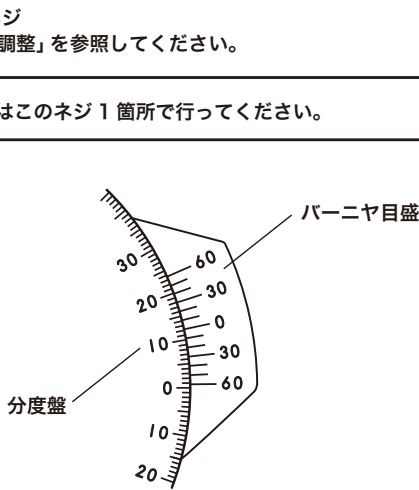
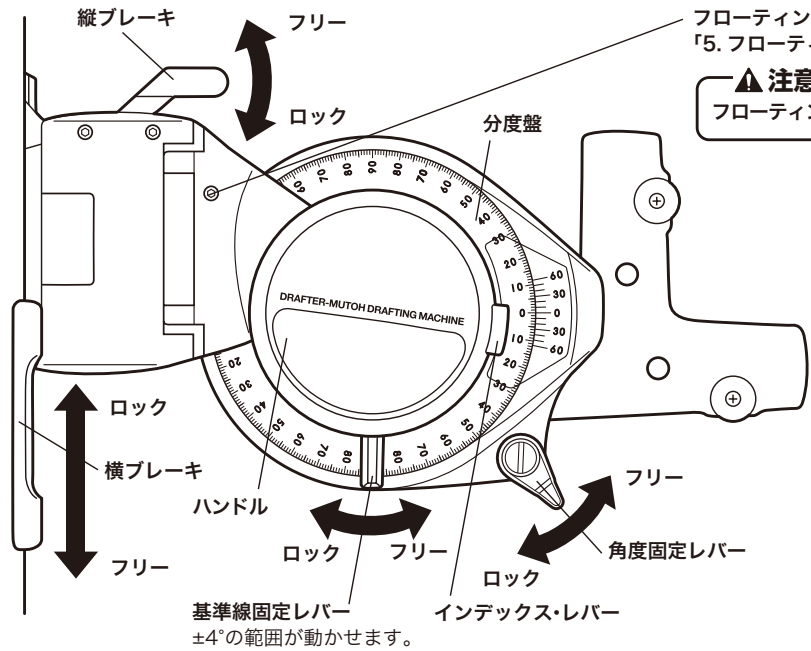
2 各部名称

JR-A3E のスタンドは１個です。（傾斜角度約 18°）

3 各部機能と操作方法

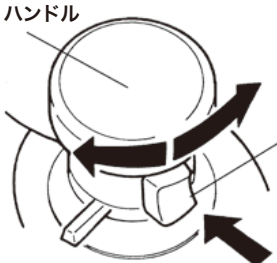
⚠注意

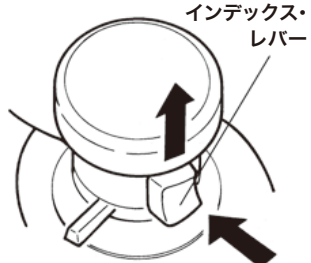
ご使用の際は、縦レールの裏側にある蝶ネジと樹脂スペーサは、輸送用の固定ですので、取り外して使用してください。

⚠注意

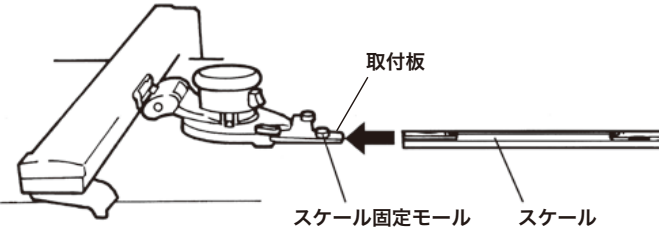
フローティング調整はこのネジ１箇所で行ってください。

Drafcompo Jr. の分度盤は 1°単位ですが、バーニヤ目盛を利用すると 10′単位まで角度の設定や読み取りができます。上の図ではバーニヤ目盛の 0 が 12°と 13°の間にあり、バーニヤ目盛の 0 以外の目盛線と分度盤の目盛線が一致しているところは 20°なので、12°20′を表します。

インデックス・レバー

角度固定レバーがフリーのときにインデックスレバーを操作してハンドルを回すことで、スケールは自由に回転します。

❶15°単位の角度

角度固定レバーを反時計方向に回してフリーにし、インデックス・レバーを押し、ハンドルを回転させると、ヘッド部はスケールと一緒に回ります。15°ごとの任意の角度（たとえば 0°、15°、30°、…）で親指を離すとスケールはそのまま、15°ごとの角度で固定されます。

❷15°以外の角度で固定する場合

15°間隔以外の角度で固定する場合、インデックス・レバーを上方に軽く押し上げると、親指を離してもフリー（ニュートラル）の状態になります。分度盤を見ながら希望角度まで回して、角度固定レバーをロックします。

4 スケールの交換

スケール固定モールを指で緩めスケール取付板の溝に差し込みます。ストッパに当たったら固定モールを締めてください。この時、スケール固定モールを指で上から軽く押さえると簡単に入ります。

付属しているスケールは 1/1×1/2 の目盛仕様です。このほかに、1/3×1/4・1/3×1/5・1/5×1/6・1/2.5×1/5 が別売りでも用意されています。お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所までお問い合わせください。

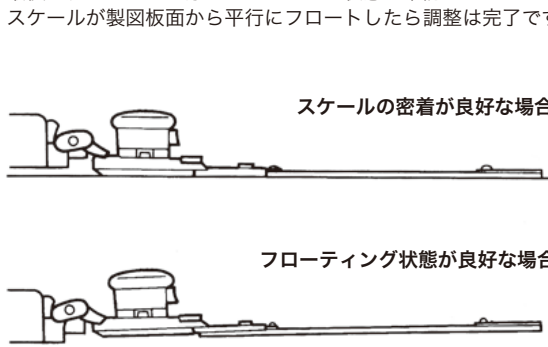
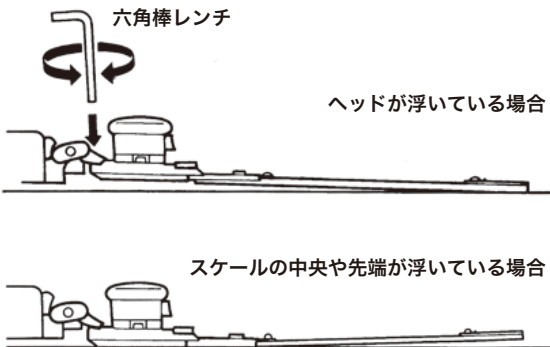
⚠注意

◆ドラフター・スケールを硬いものに当てたり、落としたりしないようにしてください。
◆ドラフター・スケールは温度・湿度により伸縮します。真夏・真冬など室温、湿度の急激な変動により、スケールが浮いたり 密着が悪くなる場合があります。直角調整ネジを緩めると平らに戻ります。「6. 縦・横スケールの直角調整」を参照してください。

5 フローティングの調整

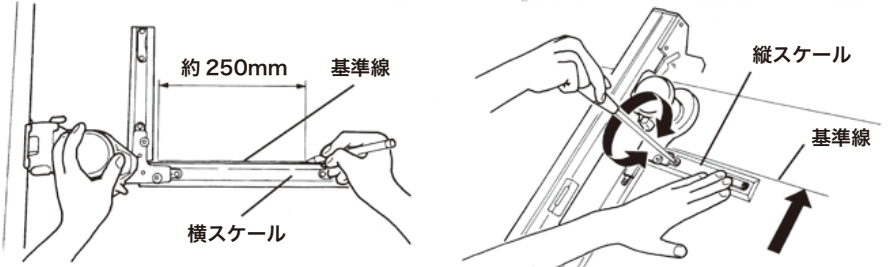
⚠注意

◆フローティング装置はあらかじめ調整してありますので、必要な場合に調整してください。

ヘッド部を製図板からフロートさせたときに、横スケールと製図板が平行になるように調整します。調整はまず製図板を水平にして、スケールは製図板に密着させてください。次に、六角棒レンチで調整ネジを時計方向へ半回転させ、スケールの密着状態を見ながら小刻みに半回転ずつ調整します。最後に、スケールを浮かせてフロート状態を確認してください。スケールが製図板面から平行にフロートしたら調整は完了です。

6 縦・横スケールの直角調整

❶適当な大きさの用紙を製図板に貼り、横スケールに沿って細い基準線を引きます。
❷インデックスレバーを動かしてスケールを時計回りに 90°回転させます。
❸線とスケールが合っていない場合は、図のように縦スケールの直角調整ネジをゆるめ、縦スケールと基準線をピッタリ合わせてネジを締めつけます。このとき、横スケールのネジも必ず締めつけるようにしてください。

⚠注意

スケールを破損する場合がありますので、直角調整ネジは強く締めすぎないでください。

7 製品のお手入れについて

ドラフターをご使用になる場合、次のような点に注意して手入れを行ってください。

❶ドラフターおよび製図板上には、物を置かないようにしてください。
❷スケールや、レールの摺動部などは、やわらかい布等で拭いてください。またスケールなどの樹脂部分は、シンナーなど、樹脂部を侵すものでの拭きとりはしないでください。
❸ホコリなどによる異音や故障をさけるため、ご使用後は付属品の本体カバーをかけてください。
❹ドラフターを移設する時は、ドラフター・ヘッドが動かないように蝶ネジ（3 の注意文章に記載）でウェイトを固定してから移設してください。
❺ドラフターは精密機械です。直射日光や高温・高湿でのご使用および長期間の保管はさけてください。

ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所にお問い合せください。

8 保証書とアフターサービスについて

❶**梱包箱に保証書がついています。お確かめください。**
❷弊社では、ドラフターを末永く、また安全にご使用いただけますよう、年に１度か２度の定期点検をおすすめしております。アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所までお問い合わせください。
❸保証期間は、お買い上げ日より、１年間です。
❹保証期間中に保証の範囲内で修理を依頼されるときは、保証書を添えて、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業所に依頼してください。無償で修理させていただきます。
❺保証期間が経過した場合、および保証の適用を除外された故障の場合でも迅速確実に修理いたします。ただしこの場合には実費のご負担をお願いします。（詳細は保証書をご参照ください）

MUTOH

株式会社 ムトー エンジニアリング
営業所
〒154-8560 東京都世田谷区池尻 3-1-3　TEL（03）6758-7120（代表）

営業所	郵便番号	住所	電話
首都圏営業所	〒154-8560	東京都世田谷区池尻 3-1-3	TEL（03）6758-7130 FAX（03）6758-7139
中部営業所	〒464-0055	愛知県名古屋市千種区姫池通 2-8	TEL（052）761-5681 FAX（052）752-1628
関西営業所	〒560-0083	大阪府豊中市新千里西町 1-1-8（第一火災千里中央ビル 1F）	TEL（06）6871-9191 FAX（06）6871-9199

HOME PAGE http://www.mutoheng.com
●保守・サービスのご用命は上記までご連絡ください。

DR-45643　DDD 12YM3-1 P500S